

2020

この村のため

議員一同全力で

取り組んでまいります



(3) おおひら議会だより

第183号 (令和2年1月30日)



謹んで新年のご挨拶を申し上げます

大衡村議会議長 細川 運一

村民の皆様には希望に満ちた新春をお健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

日頃から村議会への深いご理解と、議会活動に対する温かいご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今任期、開かれた議会の新たな取り組みとして、委員会で村の施策・事業について調査・討論を行い、議会の総意として村執行部に提言書を提出いたします。地域の課題を解決するため、村と議会が対等な立場でしっかり議論していくことが、大衡村の地方創生につながっていくものと信じております。

新しい年が、皆様にとって健康で笑顔があふれる輝かしい年となりますことを祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。

第183号 (令和2年1月30日)

おおひら議会だより (2)

# 第9回 住民と議会との懇談会

## きちんと聴いてしっかり届ける

～住民から見た大衡村～

- ◎アンケートに記載された主な意見◎
- ・ 議会の出前懇談会は良い取り組みだと思う
  - ・ 村の素早い対応と実行に期待する
  - ・ 懇談会には村長も参加してほしい
  - ・ ときわ台団地は中学生が多いので冬期間だけでもスクールバスの運行ができないか
  - ・ ハザードマップが必要だと思う
  - ・ 衡下地区遊水地は予定通り進むのか



**意見・要望結果は早く報告を**

**問** 今回の懇談会で出た意見や要望は、切実な課題なので、早く報告してほしい。

**答** 議員個々ではなく議会として村に文書を提出し、関係各課の調査のうえで回答書を作成します。その後、議会広報で皆様にお知らせしますので、懇談から報告まで期間が空くことについて、ご理解願います。

**議会に意見 スピード感と課題**

**インターネット配信を**

**問** 議会への関心を高めるため、会議のインターネット配信をしては。

**答** 条例や規則の整備、導入にかかる経費や費用対効果などを検証し、導入の是非について検討していきます。

**議会の出前懇談会**

議員に要望・相談・意見交換したいという住民の皆様、出前懇談会をいたしませんか

懇談を希望される団体は、(概ね5名以上) 議会事務局まで是非ご連絡を  
TEL : 022-345-6030

**ホームページを刷新せよ**

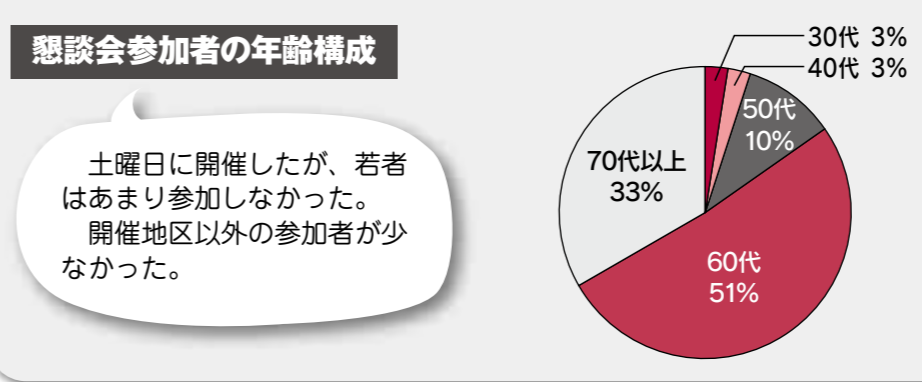
**問** 議会に限らず村のホームページは古くて見づらい。刷新すべきだと思う。

**答** 現在の村ホームページは、スマートフォンでの視聴等に適合したデザインになっていないのが実情です。令和2年の村ホームページ全面更新に合わせ、見やすい・見つけやすい内容になるよう、検討していきます。

◎懇談会概要◎

開催月日	班名	開催地区	住民参加者数		
			男	女	計
11月2日(土)	1班	駒場	10	0	10
	2班	大瓜上	14	2	16
11月9日(土)	1班	衡下	13	2	15
	2班	蕨崎	5	0	5
合計			42	4	46

開催時間は2日間とも午後6時30分～午後8時30分



住民に開かれた議会を目指し、議会や村政に対するご意見をいただくため「住民と議会との懇談会」を開催しました。

今回の懇談会はコミュニティ単位で4行政区を会場に、2班編成で開催しております。

次ページ以降に主なご意見を掲載しています。なお、村への意見・要望に対する回答は、執行部からの回答書をもとに記載しています。

# 甚大な被害をもたらした 台風19号

# 自然災害に どう立ち向かう？

村に対する  
意見・要望



大量に稲わらが堆積した海老沢地区（衡下）



大雨で冠水被害にあった善川流域（衡下）

### 稲わらの処理方針は

**問** 稲わらの処理方針を早く示してほしい。

**答** 処理方針を每户へお知らせし、令和元年11月に説明会を開催しました。順次個人での搬入作業が進められていますが、個人での作業が困難な場合は、村へ申請してください。

### 村営住宅の雨漏り対策

**問** 五反田北住宅において雨漏り被害があったが、今後の対策は。

**答** 雨漏りは、状況を確認し部分補修をしています。村営住宅は、そのほとんどが建築後20年以上経過していますので、建物の老朽化状況等を踏まえ、大規模改修をはじめ、年次的に屋上防水や外壁改修工事を進めていきます。

### 避難所は大丈夫？

**問** 指定避難所となっている集会所の中には危険箇所もあるのでは。

**答** 村が避難所として指定している集会所のうち、2ヶ所が土砂災害警戒区域として県の指定を受けています。安全対策を検討していきませんが、土砂災害が想定される場合、当面は平林会館など別な施設への避難誘導を図っていききたいと考えています。

### 農地・農道の復旧を

**問** 被災農地・農道への対応をどうするのか。

**答** 被災農地に対しての補助金交付申請は、令和2年3月末まで受け付けます。農道等については、令和2年の営農活動に支障が出ないよう、村で順次復旧作業を実施していきます。

### 遊水地被害に

#### 応益負担の仕組みを

**問** 遊水地内の農作物に河川からの入水被害があった場合、農業共済保険だけでなく、応益負担の仕組みづくりを国に要望してほしい。

**答** 遊水地事業が完了することで冠水する回数・時間が軽減されます。これまで同様に農業共済保険での対応をお願いします。

### SNS等を活用し

**問** 災害の情報をホームページやツイッター等で発信できないか。

**答** 災害情報は防災行政無線やホームページ、防災登録メールなどで随時発信していますが、さらに様々な情報発信ツールを活用し、迅速な情報発信に努めていきます。

### 水道濁り水への

#### 対応は適切だったか

**問** 災害復旧工事に伴う水道の濁り水発生時の周知が遅かった。

**答** 濁り水が発生した地域の特定に時間を要し、周知が遅れました。今後は無線放送や広報車等で早急に周知するよう努めます。飲料水の配布についても、使用容器の再検討などをし、適切に対応していきます。

### 太陽光発電開発

#### 計画に行政指導を

**問** 太陽光発電施設の設置により保水力が失われ、豪雨災害時などに被害が発生する。村で行政指導をしてほしい。

**答** 村開発指導要綱に基づき開発事業者と事前協議をしています。近年は自然災害が多発しているため、減災対策について継続指導に努めていきます。



太陽光発電施設の法面（大森）

施設更新・教育・公共交通・鳥獣対策

たくさんのご意見をいただきました

村に対する  
意見・要望

公共施設建設基金を

**問** 昭和40年代に建てられた施設（給食センター・プール等）の建て替えのため基金を設置しては。

**答** 施設の大規模改修や建て替えには、多額の費用が見込まれます。既に給食センター建て替え基金を設置していますが、他の施設に関しても、計画的な財政運営を図り、基金設置を検討していきます。

旧幼稚園舎はどうなる

**問** 平成24年3月に閉園した幼稚園舎は、その後どうなっているのか。

**答** 住民や役場内の検討委員会、プロジェクトチーム等で活用の方針について検討してきましたが、まだ結論には至っていません。近い時期に、議会にも意見をいただき、報告したいと考えています。



建て替え予定の給食センター



牛野ダムキャンプ場のトイレ・炊事場

牛野ダムのトイレ管理を村でつづけてほしい

**問** 牛野ダムのトイレ及びびきヤンプ場周辺の清掃は大瓜上衛生組合に委託されているが、作業が大変である。村で対応できないか。

**答** 村としては現場の状況を熟知している大瓜上衛生組合に継続していただきたいと思っています。今後も継続して作業を実施できる環境づくりや、作業内容の見直しについて、検討していきます。



卓球部の活動風景

高校生に通学支援を

**問** 高校生に対し、通学費を助成してほしい。

**答** 高校生通学費の補助については、以前から要望があり、検討してきましたが、対象が一部の方に限られるため、実施していません。広く平等にとり、観点から令和元年度より小・中学生の給食費を無償化とし、保護者の皆様の負担軽減を図っています。

実施隊への支援強化を

**問** 有害鳥獣駆除対策実施隊への更なる支援充実を図ってほしい。

**答** 実施隊員及び管内市町の意見交換が必要と思われる。意見交換の実施に向けて検討していきます。

イノシシ解体所設置を

**問** 捕獲したイノシシの解体所（処理施設）を設置してほしい。

**答** 村単独で処理施設整備は難しいので、管内市町と検証していきたいと考えています。



捕獲されたイノシシ

中学校卓球部に男子は入部できないの？

**問** 大衛中学校の卓球部には女子しか入部できない。男子でも入部できるようにしてほしい。

**答** 顧問や練習環境、他の部活動との兼ね合いや計画の変更等も関わってきます。部活動計画に基づき協議していきます。

児童の安全のため  
学校情報の共有化を

**問** 他市の小学校周辺で起きた動物虐待事件の情報が、本村には届かなかった。広域で情報を共有できるシステムを整備できないか。

**答** 小学校には情報が入っており、保護者にメールで注意喚起しました。教育委員会間で情報共有ができるよう、他市町に働きかけていきたいと思っています。

高齢者タクシー券の  
助成を増やしてほしい

**問** 地区ごとの地域格差があり、2万4千円の助成では足りないと思う。

**答** 地域によって利用枚数の増減を行うことは、不公平感を生むことになります。現行の助成額に、ご理解をお願いします。

新しい交通網の整備を

**問** デマンドタクシー等、新しい交通網の整備を検討してほしい。

**答** 令和2年1月にアンケート調査を行い、本村に最も適した形のものに前向きに検討し、住民の皆様にご利用いただけるような公共交通を考えていきます。

※懇談会でいただいた質問・意見・要望及び回答は、紙面の都合上、要約して掲載しております。ご了承下さい。

一般会計予算  
50億7,237万円  
(1億2,562万円増額補正)

# 村税を1億円の増額補正 人口増で税収アップ

令和元年度  
補正予算  
全会一致で可決

## 追加の主なもの

### ◎歳入

- ・村税 { 個人村民税 ……2,100万円  
固定資産税 ……8,450万円
- ・地方交付税 ……1億1,583万円
- ・特定防衛施設周辺整備調整交付金 ……2,470万円
- ・地域振興整備基金繰入金 ……△1億3,000万円

### ◎歳出

- ・住宅太陽光発電システム設置補助 ……250万円
- ・給食センター整備基金積立金 ……1,869万円
- ・七峰荘大規模改修補助金 ……1,000万円
- ・企業立地促進奨励金 ……428万円
- ・雇用促進奨励金 ……24万円
- ・大衡村排水処理施設維持管理費 ……127万円

大衡村ゆるキャラデザイン大募集!  
応募受付中!  
賞金10万円  
賞金3万円  
応募期限 2/28(金)  
大衡村ホームページまたは役場産業振興課へ! TEL.022-341-8514

ただいま応募受付中!

**問** 村税が増加した主な要因はなにか。

**答** 平成31年末から令和元年9月末までに、個人村民税の納税義務者数が178人増えている。ときわ台南への転入者が主な要因である。固定資産税の増も、ときわ台南の家屋新築が主な要因である。

**問** 住宅太陽光の設置補助を見込んでいるのか。最近の申請の傾向は。

**答** ときわ台南などで太陽光パネル設置の需要を10件程度見込んでいる。最近はパネルと蓄電池を一緒に取り付ける傾向があり、250万円を計上した。

**問** 今回内示があった二次交付金の9条交付金は、何に使われるのか。

**答** 学校給食センターの建て替えに向けた基金へ1869万円を積み増しする。令和元年度で基金には1億2874万円を積み立てている。給食センターの建て替え総事業費は8億円程度を見込んでおり、そのうち6億円ほどを積立基金から充当したい。

**問** ゆるキャラの公募

**答** 令和2年度の第6次総合計画策定に合わせ、新たな村のイメージキャラクターのデザインを広く募集する。広報・ポスター・チラシなどで有効活用していく。



村外からの転入者が多い ときわ台南住宅団地

## ◎各種会計の補正額◎

会計別	補正額	予算額	
一般会計	1億2,562万円	50億7,237万円	
特別会計	国民健康保険	688万円	5億1,624万円
	下水道	1,071万円	2億6,061万円
	介護保険	2,141万円	6億4,933万円
	後期高齢	312万円	5,454万円
	水道事業	35万円	2億5,276万円

令和元年第4回定例会は、12月4日から6日までの3日間にわたり開かれました。村長提出案件は、条例の制定2件、条例の改正7件、令和元年度補正予算6会計の全15議案が提出され、全て原案どおり可決しました。一般質問は6人の議員が登壇しました。18Pから23Pに掲載しております。

補正  
予算

介護保険事業勘定特別会計  
施設介護サービス費を6,481万円増額



介護予防で元気に長生き（いきいきサロン）

追加の主なもの

- ◎歳出
- ・施設介護サービス給付費 …… 6,481万円
- ・居宅介護サービス給付費 …… △939万円
- ・居宅介護福祉用具購入費 …… △45万円
- ・居宅介護住宅改修費 …… △120万円
- ・居宅介護サービス計画給付費 …… △610万円
- ・地域密着型介護サービス給付費 …… △1,400万円
- ・特定入所者介護サービス等費 …… △300万円



CKD(株)東北工場

雇用促進奨励金

問 雇用促進奨励金を交付する企業名と交付額は。

答 CKD(株)東北工場に、村内に住所を有する3名が雇用されたため、24万円を交付する。

※雇用促進奨励金

企業立地促進奨励金の交付決定を受けた事業者が、村内居住者を新規採用した場合、一人あたり8万円を交付する。

七峰荘への補助金

問 七峰荘入所者のうち、村民の割合は。

答 入所者の64・8%が村民である。

問 多床室とユニット型を比較した場合、利用者負担額が少ないのはどちらか。

答 多床室のほうがサービス単価は安くなる。

※七峰荘大規模改修への補助金については26ページで詳しく説明しています。

企業立地促進奨励金

問 企業立地促進奨励金を交付する企業名と、着工・操業見込みの概要は。

答 自動車生産設備を製造するグローテック(株)に交付する。建設着手は令和2年1月、操業時期は令和3年1月ごろを予定している。

◎グローテック(株)への企業立地促進奨励金◎		製造業の場合は用地取得費の25%を5年間にわたって支給する
令和元年度	428万2,000円	
令和2年度	428万2,000円	
令和3年度	342万5,600円	
令和4年度	342万5,600円	
令和5年度	171万2,800円	
合計	1,712万8,000円	

主な質疑

保険料給付費の増減は

問 施設介護サービスが6千万円以上増額し、居宅介護サービス等が大きく減額になった要因は。

答 当初計画では居宅介護サービスを多く見込んでいたが、施設利用者が増えたため、増額となった。

介護サービス計画

問 特別養護老人ホームも多床室から個室型へ変わってきており、給付単価も上がってくる。十分勘案して計画を立てるべきではないか。

答 居宅サービスと施設サービスの実績の推移をみて、次期の介護保険計画に反映させていく。

社会福祉士の雇用は

問 社会福祉士の雇用がないため、人件費が減額となるが、今後の採用見込みは。

答 いままで応募者がなかったが、令和元年度に応募があり、令和2年度に1名採用を内定している。

排水処理施設修繕工事

問 工事内容を変更し、126万円を追加しているが、変更の詳細は。

答 当初は濃縮槽の塗装を予定していたが、塗装では耐久性を確保できないほど劣化が進んでおり、槽そのものの交換が必要になった。

堆積福わらの処理

問 堆積した福わら、特に腐敗し、燃えなくなったものの処理はどうするのか。

答 分別作業を行ったあと、環境管理センターで、被災した大郷町の災害ごみの処分が終わり次第、混焼による焼却処分を検討している。



老朽化が進む上北沢排水処理場

条例制定

臨時・非常勤職員の適正任用へ  
会計年度任用職員条例制定

◎条例制定の趣旨  
公務の能率的かつ適正な運営を推進するため、会計年度任用職員制度を導入する。

※会計年度任用職員制度については、15ページで詳しく説明しています。

主な質疑

任用職員の該当者は

問 現在本村が任用している職員で、会計年度任用職員に該当する者は何名か。

答 会計年度任用職員の該当者は15名である。期末手当等が支給されるため、令和2年度は300万円ほど人件費が増加する。

条例改正

繁殖牛導入基金条例の一部改正  
新たな事業に活用枠を拡大

◎条例改正の趣旨  
用途が限られるため、使われてこなかった基金の貸付目的を改正し、活用を図る。

◎新たな事業  
・水田飼料作物利用肉用牛生産対策事業

主な質疑

基金を財源とした補助

問 雌牛導入を目的とした基金だったが、今後はどのように運用していくのか。

答 村では、水田飼料作物を利用する繁殖和牛1頭あたり15万円を補助する事業を行っている。その財源に、この基金を活用する。



# 臨時・非常勤職員の適正な任用に向けて 会計年度任用職員制度を導入

非常勤特別職から外れる役職	
行政 区 長	公民館分館長
衛生 嘱 託 員	保健活動推進員
村有 林 巡 視 員	外国語指導助手
村営住宅管理人	交通安全指導員

※各役職の職責、守秘義務等については規則で改めて規定する

## 現在の臨時・非常勤職員

**非常勤特別職**  
本来該当しない職員まで「特別職」で任用している

**臨時的任用**  
緊急時の例外的制度のはずが常態化しているケースが多い

**非常勤一般職**  
任期や採用方法が不明確

公務の能率的かつ適正な運営を推進するため、国が令和2年4月から導入する「会計年度任用職員制度」について執行部から説明を受けました。

## 令和2年4月1日から

**非常勤特別職・臨時的任用**  
任用方針を厳格化

**非常勤一般職**  
会計年度任用職員制度を創設  
採用方法や任期等を明確化  
期末手当の支給も可能に

## 主な質疑

**問** 区長などが職務上災害や事故にあった場合の補償はどうなるのか。

**答** 公務災害補償の適用外となるので、県町村会の保険に加入する。

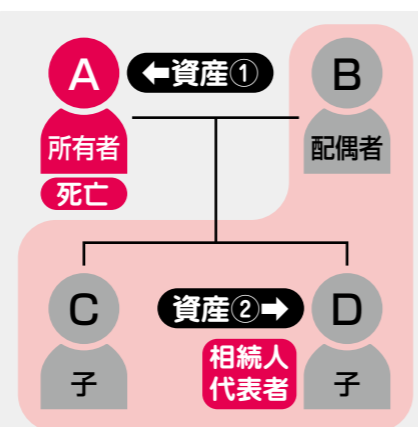
◎その他の調査事件  
・七峰荘大規模改修補助金  
・台風19号の被害状況



# 固定資産税に課税誤り発生 相続登記の遅れなどが原因か?

◎確認調査結果◎		
合算課税件数	294件	—
税額変更件数	191件	140,000円
免税点未満の固定資産税に課税	100件	129,700円

※件数・金額は令和元年12月時点のもの



各地で固定資産税の課税誤りが頻発したことを受け、調査したところ、本村でも課税誤りが確認されたため、執行部から説明を受けました。

Aが死亡した場合、相続登記をしなければ、Aの資産①は法定相続人B・C・Dの共有財産になる。共有財産と個人資産は別々に課税する規定があるにも関わらず、本村では相続人代表者となったDの資産②と資産①を合算して課税していた。

## 主な質疑

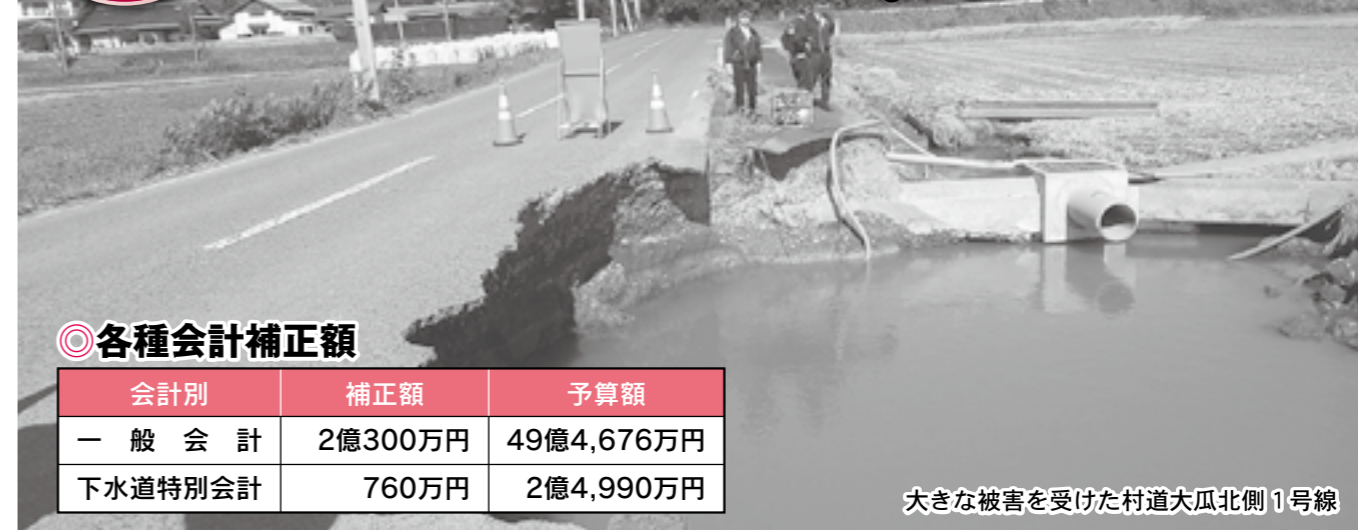
**問** 今後の該当者への対応は。

**答** 現年度の還付金額を確定し、更正通知を郵送する。過年度分は過去10年（平成22年度）まで調査し、還付処理を行う予定。

◎その他の調査事件  
・養介護施設従事者等による高齢者虐待情報



# 台風19号への緊急対応 災害復旧に1億8,746万円



## ◎各種会計補正額

会計別	補正額	予算額
一般会計	2億300万円	49億4,676万円
下水道特別会計	760万円	2億4,990万円

大きな被害を受けた村道大瓜北側1号線

## 追加の主なもの

- ◎歳入の補正  
土木費国庫補助金 ……6,236万円
- ◎歳出の補正  
農林施設災害復旧総務費 ……5,320万円  
公共土木施設災害復旧総務費 ……1億3,426万円

## 主な質疑

### 村の稲わら処理基準

**問** 稲わらは基本的に農家が処分するが、村が代行する場合の基準は。

**答** 農家の申出を受け、農業委員等の立会いのもと、現地調査を行う。個人での処理が困難な場合、村が代行処理する。

### 稲わら処理の補助申請

**問** 国から稲わら1㎡あたり5千円の補助があるようだが、申請方法は。

**答** 農家で写真等の証明書類を用意してもらう。稲田の集積所に搬入する際には、職員の立会いを想定している。

### 説明会等で情報発信を

**問** 稲わら処理については、チラシだけでなく、直接住民に対して情報発信を行うべきでは。

**答** 説明会を開催し、処理の方向性等を周知したい。

※この質問を踏まえ、令和元年11月21日に平林会館で説明会が実施されています。

## 条例制定

# 台風19号被害への救済措置として 災害被害者への村税減免条例を制定

## ◎条例制定の趣旨

台風19号の被災者に対し、平成27年関東東北豪雨災害時と同様に、被害の程度に応じた村税減免措置を講ずる。

### 減免される税目

村民税	固定資産税	国民健康保険税
-----	-------	---------

※減免申請には罹災証明が必要

# 令和元年12月定例会提出議案 15件

(条例制定2件、条例の一部改正7件、予算の補正6件)

議案第49号 大衡村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について  
議案第49号は13ページに掲載

議案第50号 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について  
来年度の会計年度任用職員制度導入に対応するため関係条例を整備するもの

議案第51号 大衡村印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
旧姓の使用を可能にするもの

議案第52号 議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第53号 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第54号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第52～54号は人事院勧告に基づく期末手当等の増額改正

議案第55号 大衡村繁殖牛導入基金条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第55号は13ページに掲載

議案第56号 大衡村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

議案第57号 大衡村企業立地促進条例の一部を改正する条例の制定について  
今後の企業誘致を継続するため、奨励措置期限を5年延長

議案第58号 令和元年度大衡村一般会計予算の補正について

議案第59号 令和元年度大衡村国民健康保険事業勘定特別会計予算の補正について

議案第60号 令和元年度大衡村下水道事業特別会計予算の補正について

議案第61号 令和元年度大衡村介護保険事業勘定特別会計予算の補正について

議案第62号 令和元年度大衡村後期高齢者医療特別会計予算の補正について

議案第63号 令和元年度大衡村水道事業会計予算の補正について  
議案第58～63号は10～13ページに掲載



## ◎傍聴者の声

- 一般質問を傍聴された村婦人会の皆さんのご意見です。
- ・一問一答がすごく分かりやすいと思いました。
  - ・質問される議員さんが、土木・スポーツといろいろ勉強しているなど感じました。
  - ・以前よりヤジなどが少なくなっていると感じました。

一般質問

# 6名の議員が登壇

## 質問者一覧表

佐々木 春 樹  
・ 式典等運営について問う

石 川 敏  
・ 台風19号に対する村の対応について問う

赤 間 しづ江  
・ 村民の声を村政に

小 川 克 也  
・ スポーツを通じた賑わいづくりについて

小 川 ひろみ  
・ 今までの一般質問のその後は  
・ 高齢者先進安全自動車購入などに補助を

佐 藤 貢  
・ 豪雨災害に備え、防災の強化を  
・ 高齢者世帯への生活支援の取り組みは

## 議会を傍聴してみませんか

皆さんが選んだ議員がどのような質問・発言をしているのか、村の執行部がどのような施策を考えているのか、是非議場で傍聴してみませんか。

お問合せ先:大衡村議会事務局  
☎345-6030  
✉gikai@village.ohira.miyagi.jp

次の定例会は  
**3月4日(水)**  
からの予定です

※会議録は議会事務局・ホームページで閲覧できます。

## ◇12月定例会 採決状況表◇

○賛成 ×反対 議長(細川運一)は採決に加わらない。

議案	小川克也	佐野英俊	石川敏	小川ひろみ	赤間しづ江	佐々木春樹	文屋裕男	高橋浩之	遠藤昌一	佐々木金彌	佐藤貢	細川運一	議決結果(賛成:反対)
議案第49～50号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第51～57号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第58～63号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)





石川 敏 議員

# 台風19号への村の対応は 検証し今後の危機管理に備える



冠水で孤立した持足地区（衡下）

**議員** 台風の接近に備えて、村職員の配備や消防団の出動要請など、どのような警戒態勢をとったのか。

**村長** 全職員を招集して非常配備体制をとり、村内の河川や道路のパトロールを行うとともに、消防団にも各地区のパトロールを要請した。衡下地区ではポンプ排水や土嚢を設置するなどの警戒態勢をとった。

**村長** 村単独で復旧する箇所は順次工事を進めていく。激甚災害の補助対象箇所は、国の査定後速やかに工事を発注していきたい。稲わらは、来年の作付けまでに支障がないように処理していく。

**議員** 被害を受けた公共土木や農林施設の災害復旧対策、堆積した稲わら処理にどう取り組んでいくのか。

**村長** 村道16ヶ所、県道3ヶ所で通行規制を行っている。衡下の海老沢、持足地区に避難指示を発令し、衡下集会所には9世帯21名が避難された。住民への周知はホームページ等で行い、無線放送はしなかった。

**議員** 河川の堤防越水や道路冠水による通行止めなどの情報と、住民への避難勧告・避難指示はどのような方法で周知伝達したのか。

**村長** 台風19号への対応について検証しながら、災害対応策をマニュアル化するなど、今後の危機管理にあたっていく。

**議員** 台風や地震による自然災害はいつ起きるかかわからない。災害への危機管理対策にどのように臨んでいくのか。

**村長** 11月22日に鳴瀬川、北上川下流の国・県・関係自治体の対策協議会が開催された。村としては関係機関等との検証は行っていない。

**議員** 台風に備えた村の初動態勢や、住民への情報伝達などの対応について事後検証は行ったのか。



佐々木春樹 議員

# どうなる成人式 今後も20歳を祝う予定



令和初の成人式

**村長** 18歳の多くは高校3年生であり、進学や就職等、進路選択の大事な時期に当たることから、参加者及び保護者への配慮が必要になる。

**議員** 民法改正により令和4年4月1日時点で18歳から20歳未満の方たちが成年となる。令和4年度の成人式はどういった形で行うのか。

**議員** 村として早めに決断し、公表すべきでは。  
**村長** 今後、各関係者等々と話を煮詰めて、最終的な決定をしたい。

従来どおり20歳で進めたいと考えているが、黒川・仙台南内の自治体も参考に判断したい。20歳を対象に実施する場合は、式典の名称についても検討が必要と考えている。

**村長** 敬老会については、会場の件に限らず様々なご意見をいただいた。敬老祝品や開催方法のアンケートを実施（回収率21%）した結果、合同開催を希望する方が多かった。

**議員** 毎年一堂に会し敬老会を行っているが、今後の方向性は。

**村長** 令和6年には団塊の世代が75歳を迎えることから、敬老会のあり方については他の自治体などを参考にしながら検討していかなければならない。

**議員** 団塊の世代の方々が75歳に達した際の検討をしているのか。



これからどうする敬老会

## どうする敬老会 検討する時期にきた



小川 克也 議員

# スポーツを通じて賑わいを 視野を広げ検討していく

**議員** 年々、村民体育館の利用団体が増え、譲りあって使っている。スポーツをしていく子供達からは高みを目指すために練習したいとの声がある。指導者も子供達の夢や目標実現のため、空いている中学校講堂を利用したいと強く望んでいる。講堂を体育施設として利用できないか。



もぐもぐタイムのスポーツ少年団

**村長** 学校長と調整を図り、球技以外で開放したい。

**議員** 村民体育館に一般開放日を設け、気軽にスポーツを楽しむ施設として利用できないか。

**教育長** スポーツを計画的、継続的に実践する意味でも、スポーツ少年団との連携強化を図っていく。

**議員** 村とスポーツ少年団相互の連携をさらに深める必要があるのではないか。

**村長** 安全面を考慮しながら検討していく。

**議員** やまなみ野球スポーツ少年団の練習中、ボールがときわ台南住宅に飛んでいった。走行中の車、通行人も当たる恐れがある。小学校野球グラウンドに内野ネット等を設置する考えはないか。

**村長** 利用状況を見極め検討していく。

**村長** スポーツに親しめる環境構築に向け、ランニングコースト等を考え検討していく。

**議員** 人々が集まる拠点づくり構想のためにも、天候に左右されない屋内プールを含む総合スポーツ施設整備を検討しては。

**村長** プールそのものの必要性を含め、早急に検討する。大森プールに関しては大規模な修繕がない限り存続していく。

**議員** 夏休み中、小学校プールが暑さで使用できない※日が多かった。また、大森プールは老朽化が進んでいるが、村民からは存続してほしいとの声がある。今後の運営についてどのように考えているか。

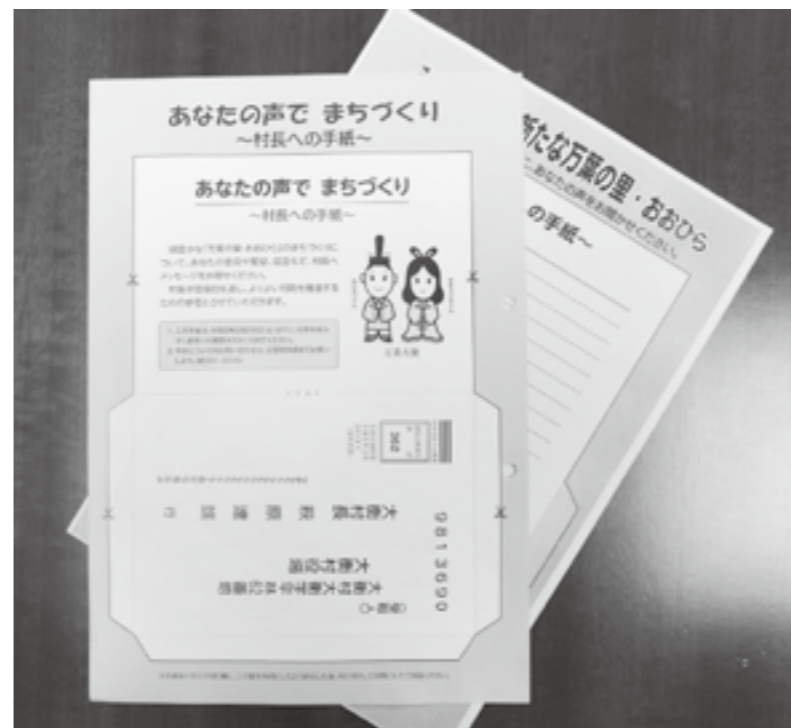
※プールの入水条件  
気温と水温の合計が62度以上の時は、熱中症防止のため入水しない。



赤間しづ江 議員

# 村民の声を村政に 子ども議会などを開催したい

**議員** 広報と広聴、双方が機能して住民共同の大きな推進力になる。広聴事業の一環である「あなたの声でまちづくり 村長への手紙」の件数と住民からの提言の内容はどのようなものか。村はどのように対応しているのか。



村長への手紙

**村長** 毎年、広報1月号に手紙の様式を掲載し、平成28年9件、29年8件、30年9件寄せられている。公共交通や子育て支援、教育の充実、観光PRなど、多岐にわたる提言である。企画財政課が窓口となり、最終的に私が確認した上で返信している。広報紙にも手紙の内容と回答を掲載している。

**議員** 議会主催の「住民との懇談会」を開催して9年になる。寄せられる声の8割が村に対するものである。村民の要望、意見を聞く「村政懇談会」を開催する考えは。

**村長** 地区に出向き、懇談会を実施している自治体もあるが、参加者が少ないという共通の課題がある。村では現在実施していないが、村政にとってプラスにもなるので、今後検討していく。

**議員** 村民の自由な意見を聞く場として、子ども議会、青年議会など対象者を絞った模擬議会を開催するなど、次世代を担う人々のための新しい取り組みを考えてはどうか。

**村長** 自分の住む地域を良くするため、他の自治体でも討論を開催している。村でも過去に中学生議会を開催した経緯がある。内容を参考に、早い機会に実施できるよう検討したい。



村への意見が多かった議会懇談会（大瓜上）



小川ひろみ 議員

# いままでの一般質問のその後は 早急に考えていく

## 役場庁舎のバリアフリー化

議員

前回の質問後、手すりなどの設置は素早く取り組んだものの、その後進展が見られない。バリアフリー化に対する実施計画もされていないのはなぜか。

本村と同規模の自治体で、総額約4千万円でエレベーターの後付け工事を実施している事例もある。他の事例調査や検証も必要ではないか。

村長

大規模改修も視野に入れていることから、多額の財源が必要となる。国の交付金など財源の確保に努め、安心安全・機能的な施設にしたいと考えている。事例を参考にエレベーター後付けだけでも先行できないか考えていく。

## テニスコートの整備

議員

中学校周辺3候補地に移転整備していく考えを示したが、全く進捗がない。利便性を重視し、早急に多目的運動広場に整備していく考えはないか。

村長

多目的運動広場への整備は想定していなかった。選択肢として検討していく。

教育長

多目的運動広場のテニスコート整備については、管理等のしやすさも考慮し早急に考えていく。



村民テニスコートの移転整備を急げ

## 待機児童対策の現状と今後の動向

議員

10月から始まった国の幼児教育・保育の無償化で、本村における0〜2歳児の待機児童の現状と今後の動向をどう捉えているか。安心して産み育てられる環境づくりの整備は。

村長

本村では、待機児童は増加していない。今後の児童数は減少していくと予測している。

都市開発も考えていることから、動向を見ながら施策を考えていきたい。

## 高齢者先進安全自動車購入などに補助を

## 助成を検討していく

議員

本村の公共交通網の整備は難しい現状であり、買い物や通院への移動手段として、自家用車は欠かせない。事故被害の軽減を図るためにも、高齢者への先進安全自動車購入や安全装置後付けへの助成を考えては。

村長

先進自治体の事例を参考に、助成制度を検討していく。



議員

同じ箇所での被害を繰り返さないためにも、復旧方法を検討すべきでは。

議員

現在の復旧工事の進捗状況と既に発注されている公共工事の工期などに支障はないのか。

村長

村道50ヶ所、河川9ヶ所が復旧完了している。村で実施する復旧については順次進めていく。工期延期願いも提出されており、承認している。

都市建設課長

法面被害については、現場の状況に応じた施工方法で再発防止を図っている。越水による被害を防ぐため、県に対し河川改修の要望も行っている。

# 豪雨災害に備え防災強化を 危険箇所の周知徹底を図る



佐藤 貢 議員

議員

令和元年10月に発生した台風19号は、県内の広い範囲に甚大な被害を与えた。村内には県から土砂災害警戒区域として指定された箇所があるが、被害状況は。

議員

今回被害を受けた農地や道路等は、4年前の豪雨災害の被災箇所と同じ場所が多く見られる。今回はどのような施工方法で復旧していくのか。

村長

村内では土石流危険箇所8ヶ所と急傾斜危険箇所59ヶ所が指定されているが、今回の台風による被害は確認されていない。対象となる方々には文書等で内容を周知している。

村長

公共土木施設や農地等の復旧については、基本的には原形復旧になるが、再発防止の観点から、場所によっては「土留法」や農地等の設置を査定申請していく。

議員

本村においても老人のみの世帯や一人暮らしの高齢者が増え、生活ごみの運搬、敷地の除雪、地区の奉仕作業などが難しくなっているのが現状である。村として高齢者世帯に対し、どのような生活支援策を考えていくのか。

村長

高齢者世帯への生活支援は地域での支え合いが必要であり、地域の協力体制構築など、福祉と生活環境の連携を図っていく。村ではシルバー人材センターの設立を鋭意検討中で、令和2年中に立ち上げが可能であれば、生活支援策の一つとして考えていきたい。

## 高齢世帯への生活支援の 取り組みは 地域の支え合いが必要

# 行政視察 研修報告

視察年月日:令和元年11月14日～15日

視察年月日:令和元年10月29日～30日

## ワールド・カフェ方式の懇談会 ～お茶を飲みながら、いかがでしょう～



### ◎ワールド・カフェってなに？

意見交換の手法として、カフェのように飲み物やお菓子を食べながら、リラックスした雰囲気グループでの話し合いをする。途中、世界を旅するようにグループのメンバーを入れ換えながら進行していく。結論を急がなくていいので、アイデアを出しやすい。意見が散漫にならないよう、テーマの設定が推奨される。

### 青森県 六戸町



### ◎普段着で話しやすい雰囲気づくり

- ・開会前に参加者全員でストレッチ体操
- ・議員の服装は普段着とする

### ◎参加しやすい開催時期の設定

- ・農繁期は必ず避ける
- ・休日の日中、地区集会所などで開催

### ◆調査を終えての所感・意見

議会懇談会はどの自治体でも参加者の固定化、若年層・女性層の参加が少ないといった課題があるようだ。いままでのような報告会形式の懇談会から、今回学んだワールド・カフェ形式の懇談会へ改革していきたいと考える。

住民の声を聴くには、議員は聞き役になり「傾聴に徹する」ことが大切であると学んだ。そして、参加していただけるよう議員の呼びかけも必須である。

今後は、住民の声を政策提言・政策立案につなげるよう努めていく。

### 岩手県 奥州市



### ◎常任委員会単位での懇談会開催

- ・常任委員会の調査項目を懇談会のテーマに
- ・テーマに沿った関連団体に参加を要請

### ◎懇談会の意見を基に政策提言

- ・議会の政策提言の根拠等に懇談会意見を活用
- ・参加者からも意見が反映されるため好評

## 議会活動のICT化

### ◎議員用タブレット端末の導入

先進地視察や講習会を経て、執行部に先駆けて議員用にタブレットを導入した。年間約11万枚のペーパーレスを達成。

### ◎議会改革推進会議の設置

6項目の検討事項と議会基本条例に関する事項を調査。スローガンは「できることから」。

### ◎政策提言

各常任委員会でテーマを設定し、調査結果をまとめた政策提言書を市に提出している。

### ◆調査を終えての所感・意見

タブレット導入にあたっては、議会としての決定まで2年を要し、5つの議会への先進地視察、3回のタブレット講習会と、時間と費用をかけて導入に至っている。

議会報告会については、執行部への要望がほとんどを占めていることから、ワールド・カフェ方式の懇談会を取り入れる議会が増えており、今後研究が必要と考える。

## 福島県 喜多方市



## 福島県 小野町



## 議会運営と議会の活性化

### ◎通年議会

委員会の所管事務調査など、時期を逸することなく対応できるメリットがある。

### ◎子ども議会

平成27年より毎年12月開催、令和元年で5回目。

### ◎夜間議会

6月議会の一般質問を午後6時から開会。

### ◎議員提案による条例制定

「小野町図書、新聞に親しむ条例」を制定。新聞に親しむ条例は、全国的にも珍しい。

### ◆調査を終えての所感・意見

通年議会については、議会の回数が増え、議会のチェック機能は向上するとされているが、今後検証が必要と考える。

夜間議会開催で傍聴者は増えたが、導入当初に比べ傍聴者数は減少しており、検証が必要である。

調査年月日：令和元年11月5日、7日

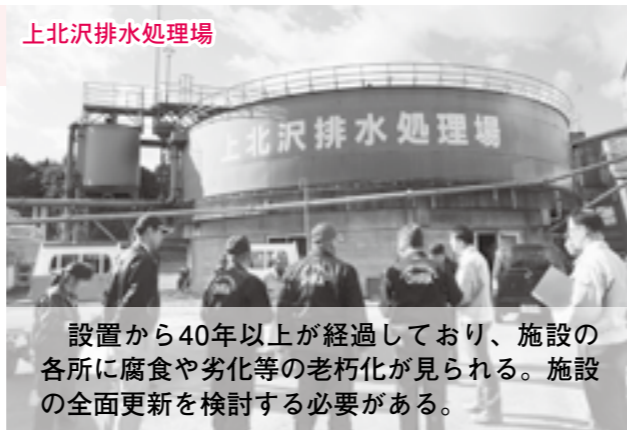
調査年月日：令和元年11月8日

## 指定管理施設の管理状況

### ◎主な現地調査箇所◎

上北沢排水処理場	大衡城青少年交流館
万葉クリエートパーク	ふるさと美術館
楽天イーグルス大衡球場	多目的運動広場

上北沢排水処理場



設置から40年以上が経過しており、施設の各所に腐食や劣化等の老朽化が見られる。施設の全面更新を検討する必要がある。

万葉クリエートパーク遊具



遊具は修繕工事に多額の費用がかかっている。スイートロードのブロックは経年劣化が進み、張替えが必要な箇所が増えている。

村外サッカーチームの使用により、スパイクなどで芝生が痛んでいる。村外者利用が多い状況で多額の管理経費を要している。



多目的運動広場

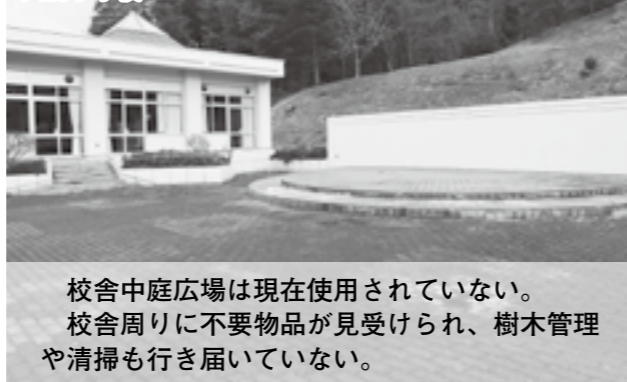
## 学校・体育施設の管理状況

村民グラウンド



運動場としては全く利用されていない。体育施設以外の活用も検討する必要がある。

大衡小学校



校舎中庭広場は現在使用されていない。校舎周りに不要物品が見受けられ、樹木管理や清掃も行き届いていない。

### ◆調査を終えての所感・意見

今回の調査では、2日間をかけて指定管理委託施設・公園・学校及び村民体育施設16箇所の現地調査を実施した。管理や利用状況について、改善を要する施設も見受けられたので、適切な維持管理に努められたい。

## ◎空き家対策について

### ◎今後の空き家対策

1. 「空き家バンク」の整備  
先進自治体の事例を参考に準備作業中。令和2年1月に村公式ホームページで公開予定。
2. 大衡村空き家等の適正管理に関する条例  
令和2年3月定例会で条例案の提出を予定。

### ◎空き家等の状況（令和元年10月末現在）

1. 区長会からの情報提供  
10月の区長会議で情報提供を要請した。
2. 調査の結果  
7月末時点では17戸だったが、新たに3戸確認され、村内の空き家は20戸となった。この20戸は全て、倒壊等の危険性や近隣の住環境に悪影響のある「特定空き家」である。

### ◆調査を終えての所感・意見

空き家バンクに関しては、周知方法の検討・相談窓口の整備が求められる。また、財産権・相続など法的な問題が関係してくる特定空き家については、事業のスタートから専門家を確保する必要がある。  
村の重要課題なので、委員会として調査を継続する。

## 七峰荘大規模改修補助金

特別養護老人ホーム七峰荘



七峰荘は築37年、大衡村デイサービスセンターは築27年で建物の劣化が進み、改修が必要となった。

### ◎大規模改修工事の概要◎

工種	・ 食堂・調理室等の増築 ・ 居室の内装改修※ ・ 水廻り間仕切改修 ・ 浴室棟・機械室等の解体
改修費用	5億1,243万円（概算）
工期	令和元年12月～令和3年8月

※ユニット化せず、多床室のまま改修する

### ◆ショートステイ事業の休止

ショートステイ棟を先行して工事するため、令和元年12月から工事完了までショートステイサービスは休止となる。その間、利用者に不便がかからないよう、各事業所間で分担してサービスを担う。

### ◆国県補助金等について

多床室をユニット化すると県から補助が受けられるが、社会福祉法人永楽会では、利用者負担額の増加を避けるため、多床室のまま改修工事を行うことから、県の補助対象外となる。

### ◆大衡村単独での助成

利用者の多くが村民であることから、村単独で七峰荘の改修工事への助成を行う。

### ◎村補助金額◎

交付年度	金額
令和元年	1,000万円
令和2年	1,000万円
令和3年	600万円
合計	2,600万円



大衡中学校 2年2組  
庄司 尚生 さん

## 宮大工を目指して

僕の夢は宮大工になることです。九年前から大工になることを夢見ていました。たまたま見ていたテレビ番

組で宮大工について放送しており、その技術の高さと仕事に対する真摯な姿勢に大きな感銘を受けたからです。また、日本古来の建物を修繕すれば、その作品を多くの人に見てもらうこともできます。

夢の実現のために、取り敢えず今は数学の勉強をより一層頑張っていきたいと思いま

# 将来の夢



大衡小学校 6年1組  
たかはし ゆずは  
高橋 柚羽 さん

## 料理で笑顔に

私の将来の夢は、料理を作る人になることです。なぜなら、私が料理を作ってお客さんに「おっころ」と言っても

らったり、笑顔になってもらったりしたら、私もうれしいからです。そのため、今のうちから簡単な料理を作ってみます。レシピを見ないで作れるようになりたいです。また、難しい料理にも挑戦してみたいです。

これから、料理のことに詳しくなると、お客さんに喜んでもらえるようになります。

## 世界に一つの「風」づくり

天旗は「風」の意味で、平成27年に村内の風愛好者で立ち上げ、風を作る面白さと揚げる楽しさを皆さんに伝えるべく活動しています。

ミニ風から十二畳の大風まで、材料準備、製作、揚げ方を指導しています。

会の活動は月1枚の風作り、大震災後の「スカイハイおおひら復幸風あげ大会」や「3・11鎮魂慰霊風あげ大会」も毎年開催しています。

会長 荒若 秋彦 さん

村内の小・中学校、子供育成会や、愛知県高浜防災、岩手県金ケ崎町三ヶ尻小など、県内外の学校の希望に沿った世界に一つの風づくりと揚げる楽しさを指南いたします。

今後、物言わぬ物が物言う物造りと、人創りを意識して、自分で作った風を揚げて楽しむことを伝えていきます。

## 輝く村びと



### ◆◆◆ 万葉おおひら天旗会

## あとがき

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

村民の皆様と議会を結び情報誌として、これからも精進してまいります。産業の振興や教育の整備、定住促進など山積み

の課題に、議員一同初心にかえって取り組んでまいります。

迎えました子年、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

小川ひろみ  
大衡村議会  
広報広聴常任委員会  
委員長 小川ひろみ  
会 長 佐藤 貢  
副会長 赤間しづ江  
委員 小川 克也  
佐野 英俊  
石川 敏  
発行責任者 細川 運一

